



高知県の推計人口年報(令和2年)

～令和2年10月1日現在～

令和3年2月

高知県総務部統計分析課

目 次

1	高知県の推計人口等	1～3
(1)	推計人口	
	【表1-1】人口の推移	
(2)	男女別人口	
	【表1-2】男女別人口の推移	
(3)	年齢（3区分）別人口	
	【表1-3】年齢（3区分）別人口	
(4)	人口動態	
	【表1-4-1】自然動態の推移	
	【表1-4-2】社会動態の推移	
(5)	世帯数	
	【表1-5】世帯数の推移	
2	市町村別の推計人口等	4～9
(1)	市町村別の推計人口	
	【表2-1-1】人口の順位（上位5市町村：直近3年）	
	【表2-1-2】人口減少数の順位（上位5市町村：直近3年）	
	【表2-1-3】人口減少率の順位（上位5市町村：直近3年）	
(2)	市町村別の年齢（3区分）別人口	
	【表2-2-1】年齢（3区分）別人口の順位（上位5市町村）	
	【表2-2-2】年齢（3区分）別人口減少の順位（上位5市町村）	
	【表2-2-3】年齢（3区分）別人口増加の順位（上位5市町村）	
	【表2-2-4】年齢（3区分）別人口割合（上位5市町村）	
(3)	市町村別の人口動態	
	【表2-3-1】自然動態・自然増減率の順位（上位・下位5市町村）	
	【表2-3-2】出生者数・出生率及び死亡者数・死亡率（上位5市町村）	
	【表2-3-3】社会動態・社会増減率の順位（上位・下位5市町村）	
	【表2-3-4】転入者数・転入率及び転出者数・転出率（上位5市町村）	
(4)	市町村別の世帯数	
	【表2-4-1】世帯数及び世帯数の増減数の順位（上位・下位5市町村）	
	【表2-4-2】世帯数の増減率及び1世帯当たり世帯人員の順位 (上位・下位5市町村)	
3	統計表	10～16
	【統計表3-1】市町村別の推計人口（各年10月1日現在）	
	【統計表3-2】市町村別の年齢（3区分）別人口（令和2年10月1日現在）	
	【統計表3-3】市町村別の年齢（3区分）別人口割合（令和2年10月1日現在）	
	【統計表3-4】市町村別自然動態	
	【統計表3-5】市町村別社会動態（職権記載及び職権消除を除く）	
	【統計表3-5-2】市町村別社会動態（職権記載及び職権消除を含む）	
	【統計表3-6】市町村別世帯数（各年10月1日現在）	

1 高知県の推計人口等

(1) 推計人口【表1-1】

令和2年10月1日現在の推計人口は、68万9,785人で、令和元年10月1日から令和2年9月30日までの1年間で7,889人(△1.1%)の減少となった。

表1-1 人口の推移

単位:人、%

	人 口	増減率	
		対前年増減数	増減率
平成26年	735,125	△ 7,356	△ 1.0
平成27年 *	728,276	△ 6,849	△ 0.9
平成28年	720,907	△ 7,369	△ 1.0
平成29年	713,465	△ 7,442	△ 1.0
平成30年	705,880	△ 7,585	△ 1.1
令和元年	697,674	△ 8,206	△ 1.2
令和2年	689,785	△ 7,889	△ 1.1

1 *は国勢調査結果の数値。

2 *以外は推計値(各年10月1日現在)。

(2) 男女別人口【表1-2】

令和2年の人口を男女別にみると、男性は32万5,503人、女性は36万4,282人で、令和元年10月1日から令和2年9月30日までの1年間で、男性は3,485人(△1.1%)、女性は4,404人(△1.2%)の減少となった。人口性比(女性100人に対する男性の人数の比率)は、89.4%となった。

表1-2 男女別人口の推移

単位:人、%

	男		女		人口性比 (女性=100)
		対前年増減数		対前年増減数	
平成26年	345,559	△ 3,302	389,566	△ 4,054	88.7
平成27年 *	342,672	△ 2,887	385,604	△ 3,962	88.9
平成28年	339,274	△ 3,398	381,633	△ 3,971	88.9
平成29年	335,998	△ 3,276	377,467	△ 4,166	89.0
平成30年	332,650	△ 3,348	373,230	△ 4,237	89.1
令和元年	328,988	△ 3,662	368,686	△ 4,544	89.2
令和2年	325,503	△ 3,485	364,282	△ 4,404	89.4

1 *は国勢調査結果の数値。

2 *以外は推計値(各年10月1日現在)。

(3) 年齢（3区分）別人口【表1-3】

令和2年の年齢（3区分）別人口をみると、15歳未満は7万5,899人、15～64歳は36万7,989人、65歳以上は24万5,897人となった。

また、年齢（3区分）別割合をみると、15歳未満は11.0%、15～64歳は53.3%、65歳以上は35.6%となり、平成26年から令和2年までの推移をみると、15歳未満及び15～64歳の割合は低下し、65歳以上の割合は上昇している。

表1-3 年齢(3区分)別推計人口

単位:人、%

	人口				割合			
	15歳未満	15～64歳	65歳以上	総数	15歳未満	15～64歳	65歳以上	総数
平成26年	86,268	414,011	234,846	735,125	11.7	56.3	31.9	100.0
平成27年 *	84,728	404,527	239,021	728,276	11.6	55.5	32.8	100.0
平成28年	82,865	396,254	241,788	720,907	11.5	55.0	33.5	100.0
平成29年	81,058	388,503	243,904	713,465	11.4	54.5	34.2	100.0
平成30年	79,454	381,483	244,943	705,880	11.3	54.0	34.7	100.0
令和元年	77,730	374,616	245,328	697,674	11.1	53.7	35.2	100.0
令和2年	75,899	367,989	245,897	689,785	11.0	53.3	35.6	100.0

1 *は国勢調査結果の数値。

2 *以外は各年10月1日現在の推計値。

3 年齢(3区分)別人口割合は、小数第二位以下を四捨五入しているため、各区分の合計が「100」にならない場合がある。

(4) 人口動態

①自然動態【表1-4-1】

令和元年10月1日から令和2年9月30日までの1年間の自然動態（出生者数から死亡者数を引いた人数）は、5,934人の減少で、前年から43人の増加となり、自然増減率（自然動態÷令和元年10月1日現在人口×100）は△0.9%で前年より低下した。

ア. 出生

出生者数は4,104人で、前年から276人の減少となり、出生率（出生者数÷令和元年10月1日現在人口×100）は0.6%で前年と同水準だった。

イ. 死亡

死亡者数は1万38人で、前年から319人の減少となり、死亡率（死亡者数÷令和元年10月1日現在人口×100）は1.4%で前年より低下した。

表1-4-1 自然動態の推移

単位:人、%

	自然動態			出生			死亡		
	自然増減数	対前年増減	自然増減率	出生者数	対前年増減	出生率	死亡者数	対前年増減	死亡率
平成27年	△ 4,835	327	△ 0.7	5,134	85	0.7	9,969	△ 242	1.4
平成28年	△ 5,238	△ 403	△ 0.7	4,891	△ 243	0.7	10,129	160	1.4
平成29年	△ 5,556	△ 318	△ 0.8	4,753	△ 138	0.7	10,309	180	1.4
平成30年	△ 5,578	△ 22	△ 0.8	4,663	△ 90	0.7	10,241	△ 68	1.4
令和元年	△ 5,977	△ 399	△ 0.8	4,380	△ 283	0.6	10,357	116	1.5
令和2年	△ 5,934	43	△ 0.9	4,104	△ 276	0.6	10,038	△ 319	1.4

1 自然増減数、出生者数及び死亡者数は、前年10月1日から当年9月30日までの合計。

2 自然増減率、出生率及び死亡率は、前年10月1日現在人口に対する比率。

②社会動態【表1-4-2】

令和元年10月1日から令和2年9月30日までの1年間の社会動態（転入者数等から転出者数等を引いた人数）は1,955人の減少で、前年から274人の増加となり、社会増減率（社会動態÷令和元年10月1日現在人口×100）は△0.3%で前年と同水準となった。

ア. 転入

転入者数等は2万1,088人で、前年から756人の減少となり、転入等率（転入者数等÷令和元年10月1日現在人口×100）は3.0%で前年より低下した。

イ. 転出

転出者数等は2万3,043人で、前年から1,030人の減少となり、転出等率（転出者数等÷令和元年10月1日現在人口×100）は3.3%で前年より低下した。

表1-4-2 社会動態の推移

単位:人、%

	社会動態			転入			転出		
	社会増減数	対前年増減	社会増減率	転入者数等	対前年増減	転入等率	転出者数等	対前年増減	転出等率
平成27年	△ 2,014	180	△ 0.3	22,398	△ 9	3.0	24,412	△ 189	3.3
平成28年	△ 2,131	△ 117	△ 0.3	22,344	△ 54	3.1	24,475	63	3.4
平成29年	△ 1,886	245	△ 0.3	21,844	△ 500	3.0	23,730	△ 745	3.3
平成30年	△ 2,007	△ 121	△ 0.3	21,919	75	3.1	23,926	196	3.4
令和元年	△ 2,229	△ 222	△ 0.3	21,844	△ 75	3.1	24,073	147	3.4
令和2年	△ 1,955	274	△ 0.3	21,088	△ 756	3.0	23,043	△ 1030	3.3

- 1 社会増減数、転入者数等及び転出者数等は、前年10月1日から当年9月30日までの合計。
- 2 社会増減率、転入等率及び転出等率は、前年10月1日現在人口に対する比率。
- 3 転入者数等及び転出者数等は、職権記載及び職権消除を含む。

(5) 世帯数【表1-5】

令和2年10月1日現在の世帯数は、31万7,764世帯で、令和元年10月1日から令和2年9月30日までの1年間で266世帯（△0.1%）の減少となった。1世帯当たり人員は、2.17人となり、前年から0.02人の減少となった。

表1-5 世帯数の推移

単位:世帯、%、人

	世帯数	増減率		1世帯当たり 人員
		対前年増減数	増減率	
平成26年	319,555	△ 889	△ 0.3	2.30
平成27年 *	319,011	△ 544	△ 0.2	2.28
平成28年	318,939	△ 72	△ 0.0	2.26
平成29年	318,753	△ 186	△ 0.1	2.24
平成30年	318,488	△ 265	△ 0.1	2.22
令和元年	318,030	△ 458	△ 0.1	2.19
令和2年	317,764	△ 266	△ 0.1	2.17

- 1 *は国勢調査結果の数値。
- 2 *以外は推計値(各年10月1日現在)。

2 市町村別の推計人口等

(1) 市町村別の推計人口【統計表3-1】

令和2年の人口を市町村別にみると、高知市の32万6,570人が最も多く、次いで南国市の4万6,690人、四万十市の3万2,698人と続いている。【表2-1-1】

令和元年10月1日から令和2年9月30日までの1年間の人口増減は、田野町を除く33市町村で減少し、市町村別にみると、高知市の2,360人減少が最も多く、次いで須崎市の451人減少、いの町の393人減少と続いている。【表2-1-2】

また、人口減少率では、馬路村の△4.5%が最も高く、次いで大川村の△4.5%、大豊町の△3.9%と続いている。【表2-1-3】

表2-1-1 人口の順位(上位5市町村:直近3年)

単位:人

市町村別人口(上位5位)					
令和2年		令和元年		平成30年	
高知市	326,570	高知市	328,930	高知市	331,414
南国市	46,690	南国市	46,951	南国市	47,294
四万十市	32,698	四万十市	32,978	四万十市	33,385
香南市	32,086	香南市	32,291	香南市	32,338
香美市	26,445	香美市	26,591	香美市	26,862

1 各年10月1日現在の推計値。

表2-1-2 人口減少数の順位(上位5市町村:直近3年)

単位:人

人口減少数(上位5位)					
令和元年～令和2年		平成30年～令和元年		平成29年～平成30年	
高知市	△2,360	高知市	△2,484	高知市	△1,944
須崎市	△451	須崎市	△527	須崎市	△422
いの町	△393	いの町	△417	宿毛市	△399
土佐清水市	△363	四万十市	△407	室戸市	△369
四万十町	△362	四万十町	△401	四万十市	△366

表2-1-3 人口減少率の順位(上位5市町村:直近3年)

単位:%

人口減少率(上位5位)					
令和元年～令和2年		平成30年～令和元年		平成29年～平成30年	
馬路村	△4.5	大豊町	△4.4	東洋町	△4.4
大川村	△4.5	馬路村	△3.8	三原村	△3.9
大豊町	△3.9	東洋町	△3.6	仁淀川町	△3.9
北川村	△3.7	室戸市	△3.1	大豊町	△3.8
中土佐町	△3.4	三原村	△3.1	大月町	△3.4

(2) 市町村別の年齢（3区分）別人口【統計表3-2】

令和2年の年齢（3区分）別人口を市町村別にみると、3区分とも高知市、南国市の順で多く、高知市は、15歳未満は3万9,004人、15～64歳は18万8,902人、65歳以上は9万8,664人となり、南国市は、15歳未満は5,722人、15～64歳は2万5,969人、65歳以上は1万4,999人となった。【表2-2-1】

表2-2-1 年齢(3区分)別人口の順位(上位5市町村)

単位:人

年齢(3区分)別人口(上位5位)					
15歳未満		15～64歳		65歳以上	
高知市	39,004	高知市	188,902	高知市	98,664
南国市	5,722	南国市	25,969	南国市	14,999
香南市	3,943	香南市	17,687	四万十市	12,188
四万十市	3,677	四万十市	16,833	香南市	10,456
土佐市	2,792	香美市	13,677	香美市	10,141

①人口増減【表2-2-2、表2-2-3】

15歳未満の人口増減は、28市町村で減少し、15～64歳は全市町村で減少した。一方、65歳以上は14市町村で増加した。

15歳未満の減少では、高知市の913人減少が最も多く、次いで香南市の132人減少、南国市の89人減少と続いている。

15～64歳の減少では、高知市の2,178人減少が最も多く、次いでいの町の386人減少、須崎市の385人減少と続いている。

一方、65歳以上の増加では、高知市の731人増加が最も多く、次いで南国市の97人増加、四万十市の55人増加と続いている。

表2-2-2 年齢(3区分)別人口減少の順位(上位5市町村)

単位:人

年齢(3区分)別人口減少(上位5位)					
15歳未満		15～64歳		65歳以上	
高知市	△ 913	高知市	△ 2,178	四万十町	△ 92
香南市	△ 132	いの町	△ 386	仁淀川町	△ 67
南国市	△ 89	須崎市	△ 385	大豊町	△ 50
四万十市	△ 73	宿毛市	△ 336	室戸市	△ 48
安芸市	△ 68	土佐市	△ 312	土佐清水市	△ 45

表2-2-3 年齢(3区分)別人口増加の順位(上位5市町村)

単位:人

年齢(3区分)別人口増加(上位5位)					
15歳未満		15～64歳		65歳以上	
香美市	11	三原村	△ 5	高知市	731
安田町	4	田野町	△ 6	南国市	97
北川村	1	馬路村	△ 15	四万十市	55
大豊町	1	大川村	△ 15	宿毛市	43
大川村	1	奈半利町	△ 27	香南市	41

②人口割合【統計表3-3、表2-2-4】

15歳未満は24市町村で割合が低下し、15～64歳は32市町村で割合が低下した。一方、65歳以上は全市町村で割合が上昇した。

15歳未満では、大川村の13.1%が最も高く、次いで香南市の12.3%、南国市の12.3%と続いている。

15～64歳では、高知市の57.8%が最も高く、次いで南国市の55.6%、香南市の55.1%と続いている。

65歳以上では、大豊町の59.3%が最も高く、次いで仁淀川町の56.8%、室戸市の52.4%と続いている。

表2-2-4 年齢(3区分)別人口割合(上位5市町村)

単位:%

年齢(3区分)別人口割合(上位5位)													
15歳未満			15～64歳			65歳以上							
大	川	村	13.1	高	知	市	57.8	大	豊	町	59.3		
香	南	市	12.3	南	国	市	55.6	仁	淀	川	町	56.8	
南	国	市	12.3	香	南	市	55.1	室	戸	市	52.4		
高	知	市	11.9	土	佐	市	51.7	土	佐	清	水	市	52.1
馬	路	村	11.3	香	美	市	51.7	東	洋	町	51.4		

(3) 市町村別の人口動態

①自然動態【統計表3-4】

令和元年10月1日から令和2年9月30日までの1年間の自然動態（出生者数から死亡者数を引いた人数）は全市町村で減少し、高知市の1,525人減少が最も多く、次いでいの町の293人減少、四万十町の287人減少と続いている。

自然増減率（自然動態÷令和元年10月1日現在人口×100）は、大豊町の△2.9%が最も低く、次いで仁淀川町の△2.4%、東洋町の△2.4%と続いている。

【表2-3-1】

表2-3-1 自然動態・自然増減率の順位(上位・下位5市町村)

単位:人				単位:%			
自然動態				自然増減率			
上位5位		下位5位		上位5位		下位5位	
大川村	△6	高知市	△1,525	高知市	△0.5	大豊町	△2.9
馬路村	△11	いの町	△293	南国市	△0.5	仁淀川町	△2.4
三原村	△25	四万十町	△287	香南市	△0.7	東洋町	△2.4
田野町	△27	四万十市	△281	四万十市	△0.9	北川村	△2.3
北川村	△27	香美市	△275	土佐市	△0.9	大月町	△2.3

ア. 出生【表2-3-2】

出生者数は、高知市の2,209人が最も多く、次いで南国市の313人、四万十市の212人と続いている。

出生率（出生者数÷令和元年10月1日現在人口×100）は、大川村の0.80%が最も高く、次いで高知市の0.67%、馬路村の0.67%と続いている。

イ. 死亡【表2-3-2】

死亡者数は、高知市の3,734人が最も多く、次いで南国市の561人、四万十市の493人と続いている。

死亡率（死亡者数÷令和元年10月1日現在人口×100）は、大豊町の3.10%が最も高く、次いで北川村の2.89%、仁淀川町の2.86%と続いている。

表2-3-2 出生者数・出生率及び死亡者数・死亡率(上位5市町村)

単位:人、%				単位:人、%			
出生に関する上位5位				死亡に関する上位5位			
出生者数		出生率		死亡者数		死亡率	
高知市	2,209	大川村	0.80	高知市	3,734	大豊町	3.10
南国市	313	高知市	0.67	南国市	561	北川村	2.89
四万十市	212	馬路村	0.67	四万十市	493	仁淀川町	2.86
香南市	187	南国市	0.67	香美市	422	東洋町	2.79
土佐市	158	奈半利町	0.65	香南市	420	大月町	2.58

②社会動態（職権記載及び職権消除を除く）【統計表3-5】

令和元年10月1日から令和2年9月30日までの1年間の社会動態（転入者数から転出者数を引いた人数）は24市町村で減少し、高知市の921人減少が最も多く、次いで須崎市の207人減少、宿毛市の153人減少と続いている。一方、10市町村では増加し、香美市の117人増加が最も多く、次いで香南市の34人増加、田野町の32人増加と続いている。

社会増減率（社会動態÷令和元年10月1日現在人口×100）は、大川村の△3.2%で最も減少率が高く、次いで馬路村の△3.1%、北川村の△1.4%と続いている。一方、増加率は田野町の+1.3%が最も高く、次いで三原村の+1.1%、日高村の+0.5%と続いている。【表2-3-3】

表2-3-3 社会動態・社会増減率の順位(上位・下位5市町村)

社会動態				社会増減率			
単位:人				単位:%			
上位5位		下位5位		上位5位		下位5位	
香美市	117	高知市	△921	田野町	1.3	大川村	△3.2
香南市	34	須崎市	△207	三原村	1.1	馬路村	△3.1
田野町	32	宿毛市	△153	日高村	0.5	北川村	△1.4
日高村	22	土佐清水市	△134	芸西村	0.5	中土佐町	△1.2
芸西村	17	室戸市	△123	香美市	0.4	安田町	△1.1

ア. 転入【表2-3-4】

転入者数は、高知市の8,575人が最も多く、次いで南国市の2,022人、香南市の1,200人と続いている。

転入率（転入者数÷令和元年10月1日現在人口×100）は、本山町、南国市、馬路村が4.3%と高くなっている。

イ. 転出【表2-3-4】

転出者数は、高知市の9,496人が最も多く、次いで南国市の2,019人、香南市の1,166人と続いている。

転出率（転出者数÷令和元年10月1日現在人口×100）は、馬路村の7.3%が最も高く、次いで大川村の6.4%、北川村の4.8%と続いている。

表2-3-4 転入者数・転入率及び転出者数・転出率の順位(上位5市町村)

転入に関する上位5位				転出に関する上位5位			
単位:人、%				単位:人、%			
転入者数		転入率		転出者数		転出率	
高知市	8,575	本山町	4.3	高知市	9,496	馬路村	7.3
南国市	2,022	南国市	4.3	南国市	2,019	大川村	6.4
香南市	1,200	馬路村	4.3	香南市	1,166	北川村	4.8
四万十市	1,121	田野町	4.1	四万十市	1,133	須崎市	4.5
香美市	1,002	香美市	3.8	土佐市	992	南国市	4.3

(4) 市町村別の世帯数【統計表3-6】

令和2年の世帯数を市町村別にみると、高知市の15万5,185世帯が最も多く、次いで南国市の1万9,835世帯、四万十市の1万4,994世帯と続いている。一方、世帯数が最も少ない市町村は、大川村の203世帯で、次いで馬路村の360世帯、北川村の541世帯と続いている。【表2-4-1】

令和元年10月1日から令和2年9月30日までの1年間の世帯数の増減数を市町村別にみると、26市町村で減少し、須崎市の174世帯減少が最も多く、次いで安芸市の88世帯減少、室戸市の81世帯減少と続いている。一方、増加した市町村では、高知市の435世帯増加が最も多く、次いで香南市の108世帯増加、四万十市の84世帯増加と続いている。【表2-4-1】

また、世帯数の減少率は、大川村の△4.7%が最も高く、次いで北川村の△3.2%、大豊町の△3.2%と続いている。一方、増加率では、田野町の+1.1%が最も高く、次いで香南市の+0.8%、芸西村の+0.8%と続いている。【表2-4-2】

1世帯当たり人員をみると、土佐市の2.45人が最も多く、次いで芸西村の2.44人、日高村の2.38人と続いている。一方、最も少ない市町村は東洋町の1.72人で、次いで大川村の1.77人、仁淀川町の1.89人と続いている。【表2-4-2】

表2-4-1 世帯数及び世帯数の増減数の順位(上位・下位5市町村)

単位:世帯		単位:世帯	
世帯数		世帯数の増減数	
上位5位	下位5位	上位5位	下位5位
高知市 155,185	大川村 203	高知市 435	須崎市 △174
南国市 19,835	馬路村 360	香南市 108	安芸市 △88
四万十市 14,994	北川村 541	四万十市 84	室戸市 △81
香南市 13,478	三原村 687	南国市 55	四万十町 △75
香美市 12,090	安田町 1,112	香美市 33	土佐清水市 △65

表2-4-2 世帯数の増減率と1世帯当たり世帯人員の順位(上位・下位5市町村)

単位:%		単位:人	
世帯数の増減率		1世帯当たり世帯人員	
上位5位	下位5位	上位5位	下位5位
田野町 1.1	大川村 △4.7	土佐市 2.45	東洋町 1.72
香南市 0.8	北川村 △3.2	芸西村 2.44	大川村 1.77
芸西村 0.8	大豊町 △3.2	日高村 2.38	仁淀川町 1.89
四万十市 0.6	仁淀川町 △2.2	香南市 2.38	大豊町 1.90
高知市 0.3	大月町 △2.0	佐川町 2.36	室戸市 1.96

統計表

統計表 3-1 市町村別の推計人口（各年 10 月 1 日現在）

単位：人、%

	人 口		対令和元年	
	令和2年	令和元年	増減数	増減率
県 計	689,785	697,674	△ 7,889	△ 1.1
高 知 市	326,570	328,930	△ 2,360	△ 0.7
室 戸 市	11,662	11,996	△ 334	△ 2.8
安 芸 市	16,162	16,424	△ 262	△ 1.6
南 国 市	46,690	46,951	△ 261	△ 0.6
土 佐 市	25,641	25,967	△ 326	△ 1.3
須 崎 市	20,574	21,025	△ 451	△ 2.1
宿 毛 市	19,191	19,532	△ 341	△ 1.7
土佐清水市	12,025	12,388	△ 363	△ 2.9
四 万 十 市	32,698	32,978	△ 280	△ 0.8
香 南 市	32,086	32,291	△ 205	△ 0.6
香 美 市	26,445	26,591	△ 146	△ 0.5
東 洋 町	2,155	2,226	△ 71	△ 3.2
奈 半 利 町	3,052	3,078	△ 26	△ 0.8
田 野 町	2,518	2,516	2	0.1
安 田 町	2,395	2,467	△ 72	△ 2.9
北 川 村	1,133	1,176	△ 43	△ 3.7
馬 路 村	716	750	△ 34	△ 4.5
芸 西 村	3,655	3,696	△ 41	△ 1.1
本 山 町	3,379	3,423	△ 44	△ 1.3
大 豊 町	3,163	3,290	△ 127	△ 3.9
土 佐 町	3,703	3,745	△ 42	△ 1.1
大 川 村	360	377	△ 17	△ 4.5
い の 町	20,830	21,223	△ 393	△ 1.9
仁 淀 川 町	4,680	4,826	△ 146	△ 3.0
中 土 佐 町	5,964	6,172	△ 208	△ 3.4
佐 川 町	12,240	12,402	△ 162	△ 1.3
越 知 町	5,167	5,324	△ 157	△ 2.9
禰 原 町	3,355	3,418	△ 63	△ 1.8
日 高 村	4,746	4,775	△ 29	△ 0.6
津 野 町	5,257	5,365	△ 108	△ 2.0
四 万 十 町	15,670	16,032	△ 362	△ 2.3
大 月 町	4,355	4,499	△ 144	△ 3.2
三 原 村	1,389	1,405	△ 16	△ 1.1
黒 潮 町	10,159	10,416	△ 257	△ 2.5

統計表 3-2 市町村別の年齢（3区分）別人口（令和2年10月1日現在）

単位：人

	令和2年				令和元年からの増減数		
	総数	15歳未満	15～64歳	65歳以上	15歳未満	15～64歳	65歳以上
県計	689,785	75,899	367,989	245,897	△ 1,831	△ 6,627	569
高知市	326,570	39,004	188,902	98,664	△ 913	△ 2,178	731
室戸市	11,662	819	4,734	6,109	△ 44	△ 242	△ 48
安芸市	16,162	1,506	7,905	6,751	△ 68	△ 171	△ 23
南国市	46,690	5,722	25,969	14,999	△ 89	△ 269	97
土佐市	25,641	2,792	13,263	9,586	△ 30	△ 312	16
須崎市	20,574	1,920	10,183	8,471	△ 65	△ 385	△ 1
宿毛市	19,191	2,088	9,446	7,657	△ 48	△ 336	43
土佐清水市	12,025	857	4,897	6,271	△ 60	△ 258	△ 45
四万十市	32,698	3,677	16,833	12,188	△ 73	△ 262	55
香南市	32,086	3,943	17,687	10,456	△ 132	△ 114	41
香美市	26,445	2,627	13,677	10,141	11	△ 133	△ 24
東洋町	2,155	138	909	1,108	△ 5	△ 52	△ 14
奈半利町	3,052	255	1,344	1,453	△ 9	△ 27	10
田野町	2,518	234	1,190	1,094	△ 1	△ 6	9
安田町	2,395	209	1,069	1,117	4	△ 59	△ 17
北川村	1,133	102	520	511	1	△ 27	△ 17
馬路村	716	81	339	296	△ 13	△ 15	△ 6
芸西村	3,655	390	1,792	1,473	△ 15	△ 37	11
本山町	3,379	293	1,518	1,568	△ 11	△ 44	11
大豊町	3,163	170	1,118	1,875	1	△ 78	△ 50
土佐町	3,703	353	1,611	1,739	△ 7	△ 33	△ 2
大川村	360	47	159	154	1	△ 15	△ 3
いの町	20,830	2,001	10,440	8,389	△ 27	△ 386	20
仁淀川町	4,680	324	1,700	2,656	△ 6	△ 73	△ 67
中土佐町	5,964	521	2,548	2,895	△ 29	△ 148	△ 31
佐川町	12,240	1,343	5,844	5,053	△ 32	△ 133	3
越知町	5,167	399	2,261	2,507	△ 40	△ 89	△ 28
檮原町	3,355	330	1,507	1,518	△ 8	△ 51	△ 4
日高村	4,746	441	2,239	2,066	0	△ 45	16
津野町	5,257	544	2,323	2,390	△ 27	△ 74	△ 7
四万十町	15,670	1,480	6,984	7,206	△ 44	△ 226	△ 92
大月町	4,355	299	1,878	2,178	△ 27	△ 106	△ 11
三原村	1,389	99	605	685	△ 5	△ 5	△ 6
黒潮町	10,159	891	4,595	4,673	△ 21	△ 238	2

統計表 3-3 市町村別の年齢（3区分）別人口割合（令和2年10月1日現在）

単位：％、ポイント

	令和2年				令和元年からの増減		
	総数	15歳未満	15～64歳	65歳以上	15歳未満	15～64歳	65歳以上
県 計	100.0	11.0	53.3	35.6	△ 0.1	△ 0.3	0.5
高 知 市	100.0	11.9	57.8	30.2	△ 0.2	△ 0.2	0.4
室 戸 市	100.0	7.0	40.6	52.4	△ 0.2	△ 0.9	1.1
安 芸 市	100.0	9.3	48.9	41.8	△ 0.3	△ 0.3	0.5
南 国 市	100.0	12.3	55.6	32.1	△ 0.1	△ 0.3	0.4
土 佐 市	100.0	10.9	51.7	37.4	0.0	△ 0.6	0.5
須 崎 市	100.0	9.3	49.5	41.2	△ 0.1	△ 0.8	0.9
宿 毛 市	100.0	10.9	49.2	39.9	△ 0.1	△ 0.9	0.9
土佐清水市	100.0	7.1	40.7	52.1	△ 0.3	△ 0.9	1.2
四 万 十 市	100.0	11.2	51.5	37.3	△ 0.1	△ 0.4	0.5
香 南 市	100.0	12.3	55.1	32.6	△ 0.3	△ 0.0	0.3
香 美 市	100.0	9.9	51.7	38.3	0.1	△ 0.2	0.1
東 洋 町	100.0	6.4	42.2	51.4	△ 0.0	△ 1.0	1.0
奈 半 利 町	100.0	8.4	44.0	47.6	△ 0.2	△ 0.5	0.7
田 野 町	100.0	9.3	47.3	43.4	△ 0.0	△ 0.3	0.3
安 田 町	100.0	8.7	44.6	46.6	0.4	△ 1.1	0.7
北 川 村	100.0	9.0	45.9	45.1	0.4	△ 0.6	0.2
馬 路 村	100.0	11.3	47.3	41.3	△ 1.2	0.1	1.1
芸 西 村	100.0	10.7	49.0	40.3	△ 0.3	△ 0.5	0.7
本 山 町	100.0	8.7	44.9	46.4	△ 0.2	△ 0.7	0.9
大 豊 町	100.0	5.4	35.3	59.3	0.2	△ 1.0	0.8
土 佐 町	100.0	9.5	43.5	47.0	△ 0.1	△ 0.4	0.5
大 川 村	100.0	13.1	44.2	42.8	0.9	△ 2.0	1.1
い の 町	100.0	9.6	50.1	40.3	0.1	△ 0.9	0.8
仁 淀 川 町	100.0	6.9	36.3	56.8	0.1	△ 0.4	0.3
中 土 佐 町	100.0	8.7	42.7	48.5	△ 0.2	△ 1.0	1.1
佐 川 町	100.0	11.0	47.7	41.3	△ 0.1	△ 0.4	0.6
越 知 町	100.0	7.7	43.8	48.5	△ 0.5	△ 0.4	0.9
禰 原 町	100.0	9.8	44.9	45.2	△ 0.1	△ 0.7	0.7
日 高 村	100.0	9.3	47.2	43.5	0.1	△ 0.7	0.6
津 野 町	100.0	10.3	44.2	45.5	△ 0.3	△ 0.5	0.8
四 万 十 町	100.0	9.4	44.6	46.0	△ 0.1	△ 0.4	0.5
大 月 町	100.0	6.9	43.1	50.0	△ 0.4	△ 1.0	1.4
三 原 村	100.0	7.1	43.6	49.3	△ 0.3	0.1	0.1
黒 潮 町	100.0	8.8	45.2	46.0	0.0	△ 1.2	1.2

年齢(3区分)別人口割合は、小数第二位以下を四捨五入しているため、各区分の合計が「100」にならない場合がある。

統計表 3-4 市町村別自然動態

単位:人、%

	出生者数	出生率	死亡者数	死亡率	自然増減数	自然増減率
県 計	4,104	0.59	10,038	1.44	△ 5,934	△ 0.9
高 知 市	2,209	0.67	3,734	1.14	△ 1,525	△ 0.5
室 戸 市	33	0.28	247	2.06	△ 214	△ 1.8
安 芸 市	76	0.46	297	1.81	△ 221	△ 1.3
南 国 市	313	0.67	561	1.19	△ 248	△ 0.5
土 佐 市	158	0.61	402	1.55	△ 244	△ 0.9
須 崎 市	86	0.41	331	1.57	△ 245	△ 1.2
宿 毛 市	101	0.52	307	1.57	△ 206	△ 1.1
土佐清水市	38	0.31	274	2.21	△ 236	△ 1.9
四 万 十 市	212	0.64	493	1.49	△ 281	△ 0.9
香 南 市	187	0.58	420	1.30	△ 233	△ 0.7
香 美 市	147	0.55	422	1.59	△ 275	△ 1.0
東 洋 町	9	0.40	62	2.79	△ 53	△ 2.4
奈 半 利 町	20	0.65	55	1.79	△ 35	△ 1.1
田 野 町	12	0.48	39	1.55	△ 27	△ 1.1
安 田 町	15	0.61	59	2.39	△ 44	△ 1.8
北 川 村	7	0.60	34	2.89	△ 27	△ 2.3
馬 路 村	5	0.67	16	2.13	△ 11	△ 1.5
芸 西 村	16	0.43	65	1.76	△ 49	△ 1.3
本 山 町	13	0.38	59	1.72	△ 46	△ 1.3
大 豊 町	8	0.24	102	3.10	△ 94	△ 2.9
土 佐 町	19	0.51	71	1.90	△ 52	△ 1.4
大 川 村	3	0.80	9	2.39	△ 6	△ 1.6
い の 町	93	0.44	386	1.82	△ 293	△ 1.4
仁 淀 川 町	22	0.46	138	2.86	△ 116	△ 2.4
中 土 佐 町	17	0.28	146	2.37	△ 129	△ 2.1
佐 川 町	57	0.46	215	1.73	△ 158	△ 1.3
越 知 町	20	0.38	132	2.48	△ 112	△ 2.1
禰 原 町	16	0.47	59	1.73	△ 43	△ 1.3
日 高 村	30	0.63	84	1.76	△ 54	△ 1.1
津 野 町	24	0.45	119	2.22	△ 95	△ 1.8
四 万 十 町	78	0.49	365	2.28	△ 287	△ 1.8
大 月 町	13	0.29	116	2.58	△ 103	△ 2.3
三 原 村	4	0.28	29	2.06	△ 25	△ 1.8
黒 潮 町	43	0.41	190	1.82	△ 147	△ 1.4

1 出生者数、死亡者数及び自然増減数は、令和元年10月1日から令和2年9月30日までの合計。

2 出生率、死亡率及び自然増減率は令和元年10月1日現在人口に対する比率。

統計表 3-5 市町村別社会動態（職権記載及び職権消除を除く）

単位：人、%

	転入者数	転入率	転出者数	転出率	社会増減数 (転入－転出)	社会増減率
県 計	20,653	3.0	22,704	3.3	△ 2,051	△ 0.3
高知市	8,575	2.6	9,496	2.9	△ 921	△ 0.3
室戸市	299	2.5	422	3.5	△ 123	△ 1.0
安芸市	489	3.0	528	3.2	△ 39	△ 0.2
南国市	2,022	4.3	2,019	4.3	3	0.0
土佐市	919	3.5	992	3.8	△ 73	△ 0.3
須崎市	747	3.6	954	4.5	△ 207	△ 1.0
宿毛市	491	2.5	644	3.3	△ 153	△ 0.8
土佐清水市	282	2.3	416	3.4	△ 134	△ 1.1
四万十市	1,121	3.4	1,133	3.4	△ 12	△ 0.0
香南市	1,200	3.7	1,166	3.6	34	0.1
香美市	1,002	3.8	885	3.3	117	0.4
東洋町	57	2.6	74	3.3	△ 17	△ 0.8
奈半利町	105	3.4	99	3.2	6	0.2
田野町	104	4.1	72	2.9	32	1.3
安田町	55	2.2	83	3.4	△ 28	△ 1.1
北川村	41	3.5	57	4.8	△ 16	△ 1.4
馬路村	32	4.3	55	7.3	△ 23	△ 3.1
芸西村	115	3.1	98	2.7	17	0.5
本山町	148	4.3	146	4.3	2	0.1
大豊町	101	3.1	131	4.0	△ 30	△ 0.9
土佐町	135	3.6	124	3.3	11	0.3
大川村	12	3.2	24	6.4	△ 12	△ 3.2
いの町	589	2.8	684	3.2	△ 95	△ 0.4
仁淀川町	149	3.1	180	3.7	△ 31	△ 0.6
中土佐町	120	1.9	193	3.1	△ 73	△ 1.2
佐川町	371	3.0	379	3.1	△ 8	△ 0.1
越知町	128	2.4	172	3.2	△ 44	△ 0.8
檮原町	102	3.0	122	3.6	△ 20	△ 0.6
日高村	157	3.3	135	2.8	22	0.5
津野町	146	2.7	162	3.0	△ 16	△ 0.3
四万十町	419	2.6	504	3.1	△ 85	△ 0.5
大月町	108	2.4	152	3.4	△ 44	△ 1.0
三原村	38	2.7	23	1.6	15	1.1
黒潮町	274	2.6	380	3.6	△ 106	△ 1.0

- 1 転入者数、転出者数及び社会増減数は令和元年10月1日から令和2年9月30日までの合計。
- 2 転入率、転出率及び社会増減率は令和元年10月1日現在人口に対する比率。

統計表 3-5-2 市町村別社会動態（職権記載及び職権消除を含む）

単位：人

	転入			転出			社会増減数
	転入者数	記載その他	計	転出者数	消除その他	計	
県 計	20,653	435	21,088	22,704	339	23,043	△ 1,955
高知市	8,575	203	8,778	9,496	117	9,613	△ 835
室戸市	299	8	307	422	5	427	△ 120
安芸市	489	10	499	528	12	540	△ 41
南国市	2,022	22	2,044	2,019	38	2,057	△ 13
土佐市	919	20	939	992	29	1,021	△ 82
須崎市	747	15	762	954	14	968	△ 206
宿毛市	491	20	511	644	2	646	△ 135
土佐清水市	282	9	291	416	2	418	△ 127
四万十市	1,121	28	1,149	1,133	15	1,148	1
香南市	1,200	13	1,213	1,166	19	1,185	28
香美市	1,002	17	1,019	885	5	890	129
東洋町	57	2	59	74	3	77	△ 18
奈半利町	105	4	109	99	1	100	9
田野町	104	0	104	72	3	75	29
安田町	55	0	55	83	0	83	△ 28
北川村	41	0	41	57	0	57	△ 16
馬路村	32	0	32	55	0	55	△ 23
芸西村	115	2	117	98	11	109	8
本山町	148	5	153	146	5	151	2
大豊町	101	1	102	131	4	135	△ 33
土佐町	135	0	135	124	1	125	10
大川村	12	2	14	24	1	25	△ 11
いの町	589	7	596	684	12	696	△ 100
仁淀川町	149	4	153	180	3	183	△ 30
中土佐町	120	2	122	193	8	201	△ 79
佐川町	371	5	376	379	1	380	△ 4
越知町	128	0	128	172	1	173	△ 45
禰原町	102	1	103	122	1	123	△ 20
日高村	157	4	161	135	1	136	25
津野町	146	3	149	162	0	162	△ 13
四万十町	419	12	431	504	2	506	△ 75
大月町	108	4	112	152	1	153	△ 41
三原村	38	0	38	23	6	29	9
黒潮町	274	12	286	380	16	396	△ 110

1 転入者数、転出者数、その他及び社会増減数は令和元年10月1日から令和2年9月30日までの合計。

統計表 3-6 市町村別世帯数 (各年 10 月 1 日現在)

単位: 世帯、%、人

	世帯数		対令和元年		1世帯当たり 人員
	令和2年	令和元年	増減数	増減率	令和2年
県 計	317,764	318,030	△ 266	△ 0.1	2.17
高知市	155,185	154,750	435	0.3	2.10
室戸市	5,955	6,036	△ 81	△ 1.3	1.96
安芸市	7,246	7,334	△ 88	△ 1.2	2.23
南国市	19,835	19,780	55	0.3	2.35
土佐市	10,464	10,504	△ 40	△ 0.4	2.45
須崎市	8,768	8,942	△ 174	△ 1.9	2.35
宿毛市	8,777	8,810	△ 33	△ 0.4	2.19
土佐清水市	6,126	6,191	△ 65	△ 1.0	1.96
四万十市	14,994	14,910	84	0.6	2.18
香南市	13,478	13,370	108	0.8	2.38
香美市	12,090	12,057	33	0.3	2.19
東洋町	1,251	1,263	△ 12	△ 1.0	1.72
奈半利町	1,397	1,416	△ 19	△ 1.3	2.18
田野町	1,179	1,166	13	1.1	2.14
安田町	1,112	1,126	△ 14	△ 1.2	2.15
北川村	541	559	△ 18	△ 3.2	2.09
馬路村	360	365	△ 5	△ 1.4	1.99
芸西村	1,500	1,488	12	0.8	2.44
本山町	1,718	1,715	3	0.2	1.97
大豊町	1,662	1,717	△ 55	△ 3.2	1.90
土佐町	1,641	1,646	△ 5	△ 0.3	2.26
大川村	203	213	△ 10	△ 4.7	1.77
いの町	8,919	8,975	△ 56	△ 0.6	2.34
仁淀川町	2,470	2,525	△ 55	△ 2.2	1.89
中土佐町	2,750	2,795	△ 45	△ 1.6	2.17
佐川町	5,178	5,196	△ 18	△ 0.3	2.36
越知町	2,374	2,408	△ 34	△ 1.4	2.18
檮原町	1,537	1,543	△ 6	△ 0.4	2.18
日高村	1,991	1,994	△ 3	△ 0.2	2.38
津野町	2,254	2,263	△ 9	△ 0.4	2.33
四万十町	7,184	7,259	△ 75	△ 1.0	2.18
大月町	2,198	2,243	△ 45	△ 2.0	1.98
三原村	687	688	△ 1	△ 0.1	2.02
黒潮町	4,740	4,783	△ 43	△ 0.9	2.14